

# 第 12 回 新座市民意識調査

## 報 告 書

平成 21 年 3 月

新 座 市

## はじめに

新座市では、「オープンドアの市政」を基本に、市民の皆様から市政に対する意見・提言を頂く市長への手紙・ファックス・メール制度を始め、市長市政懇談会の開催や、パブリック・コメント制度などの広聴活動を通して、市民の皆様と意見のキャッチボールを行いながら、「連帯と協働のまちづくり」を進めております。

現在、経済情勢の悪化や、少子高齢社会の急速な進展、地方分権の推進など、地方自治体を取り巻く環境が大きく変化する中、行政に対するニーズは多様化、高度化してきております。

今回の第12回新座市民意識調査は、市民の皆様のまちづくりに対する意見や要望を把握することにより、これらの時代の変化、市民ニーズの変化に的確に対応するために実施したものです。

調査結果につきましては、「元気の出るまちづくり」を進めるための貴重な資料とさせていただくとともに、平成23年度を初年度とする「第4次基本構想総合振興計画」の策定の基礎資料として活用し、これからの市政運営に役立ててまいりたいと考えております。

最後に、この調査に御協力を頂きました市民の皆様に、心から御礼を申し上げます。

平成21年3月

新座市長 須田 健治